

ごみ分別等に係る外国人等向け啓発冊子制作業務委託に関する質問及び回答

岡山市環境局環境部環境事業課

番号	項目	質問内容	回答
1	公告文 1 競争入札に付する事項 (6) 入札保証金 一般委託・役務等の一般競争入札 公告共通事項 2 入札保証金に関する事項	■1. 保証金の免除条件について 岡山市入札参加資格有資格者名簿に登録されており、過去3年間に岡山市との契約不履行等もなければ、公告に記載の免除条件①に該当するとの認識で問題ないか、ご確認をお願いします。	有資格者名簿に登録されており、開札日の前日から過去3年の間に、本市との間で締結した契約を履行しないこと又は本市から契約の相手方とされたにもかかわらず契約を締結しないこと等がなく、契約を締結しないこととなるおそれがないと認められる場合は、入札保証金を免除します。
2	公告文 4 参加資格の確認に関する事項 委託契約書(案)	■2. 契約締結のタイミングについて 落札後の契約締結時期について、7日以内の契約締結とのことですが、発注・申込手続きが今月中となる可能性はあるでしょうか。 差し支えない範囲で、具体的なスケジュール感をご教示いただけますと幸いです。	契約締結時期は令和8年4月1日を予定しています。 開札後、参加資格の有無の確認により、参加資格を有すると認めた者を落札者として決定します。
3	公告文 3 入札手続等 (6) 入札書の受付期限及び方法 4 参加資格の確認に関する事項	■3. 提出書類・準備物について 今回の入札は郵送方式との理解ですが、入札時点では「専用封筒に入札書を封入して提出するのみ」という認識でよろしかったでしょうか。 すなわち、入札時点で提出が必要なのは入札書のみであり、その他の書類(参加資格確認書類等)は、最低価格入札者となった場合にのみ後日提出する、という理解で相違ございませんでしょうか。	入札書の提出につきまして、環境事業課において交付された入札書郵送用指定封筒を用いて、岡山大供郵便局留の一般書留又は簡易書留郵便での郵送により入札書のみを提出してください。 また、岡山市委託等一般競争入札実施要綱第9条第5項により参加資格の有無の確認を行う対象者となった場合は、「一般競争入札参加資格確認申請書」及び「指名停止等措置状況調査」を受付期限までに提出してください。
4	仕様書 8. 業務内容	■4. 印刷業務の扱いについて 印刷業務については、弊社で請け負うという認識でよいでしょうか。	印刷・製本も今回の業務内容に含まれますので、作業を実施していただきます。
5	公告文 一般委託・役務等の一般競争入札 公告共通事項 3 入札方法等に関する事項	■5. 落札方式および評価基準について 本件の落札方式は公告記載のとおり最低価格落札方式と理解しておりますが、価格以外に評価項目や審査基準が存在するか、念のためご確認させていただけますでしょうか。 ※仕様書の解釈によりお見積りが変わる可能性があるため、重視されるポイントがあれば差し支えない範囲で伺えればと考えております。	有効入札書を提出した者のうち最低価格の入札書を提出したものを参加資格の有無の確認を行う対象者としますので、評価項目や審査基準はありません。
6	公告文 一般委託・役務等の一般競争入札 公告共通事項 7 落札者の決定に関する事項	■6. 契約締結時期について(補足確認) 弊社側で利用規約との整合性確認に時間を要する可能性がございます。 公告では「落札決定の日から7日以内に契約を締結すること」と記載されていますが、弊社の社内手続きの都合上、7日以内での締結が難しくなる場合、事前相談のうえ調整いただくことは可能でしょうか。	落札者として決定された日から7日以内に契約を締結することとなりますが、特別な事情等があると認められる場合は、別途協議させていただきます。
7	仕様書 13. その他 (1)著作権について	■7. 仕様書に記載の著作権の扱いについて 仕様書では「本契約に基づいて作成された印刷物の改作利用権・二次的著作物利用権を含むすべての著作権は市に移転すること」と記載されていますが、こちらは協議・調整の余地があるかどうか、差し支えない範囲でご教示いただけますでしょうか。 ※弊社では通常、著作権譲渡は行っていないため、それによって追加対応の可否・お見積に影響が出る可能性があります。	仕様書に記載のとおり、本契約に基づいて作成された印刷物の改作利用権・二次的著作物利用権を含むすべての著作権は市に移転することとなります。
8	仕様書 8. 業務内容	■8. 校正回数について 仕様書では ・日本語版:校正10回以内 ・英語・中国語(簡体字)・ベトナム語:各言語3回程度 と記載されていますが、こちらも協議・調整が可能かどうか確認させていただけますと幸いです。 ※弊社の通常運用では、次の校正回数とさせていただいており、こちらによっても追加対応の可否・お見積に影響が出る可能性があります。 ・日本語版:3回以内 ・他言語:各2回以内	校正回数は仕様書に記載のとおりですので、その前提でご対応ください。